

まきびと

2013年 社会福祉法人
夏季号 牧人會

961-8061 福島県西白河郡西郷村
小田倉字上上野原 158 番地 1

T E L 0248-25-2046
F A X 0248-25-3776
振替口座 02160 - 6-244

まだ未実施の除染。放射能被害の中から新しい福祉基盤の構築へ



2011年9月に実施した白河めぐみ学園・白河こひつじ学園グラウンドの除染。除去した汚染土はシートで覆いグラウンドの一角に現在も仮置きしている。(2013年8月20日現在)

これまでの福祉サービスを基盤に、新しい福祉支援環境を構築する働きに献身します。理事長 山下勝弘

東日本大地震と原発事故被害が発生して、2年5ヶ月が経過しました。当会でも、この期間に地震によって全壊状態になった障害者支援施設あたら育成園改築整備事業はじめ、地震被害からの復興事業は、みなさまのご支援によって、完了することができました。しかし原発事故による放射能の被害は、依然として未解決で、地域の社会福祉環境に及ぼす影響は深刻なものがああります。

当会が運営する児童福祉施設「白河

めぐみ学園」「白河こひつじ学園」のグラウンドの一角には、2011年9月に実施したグラウンドの放射能除染作業によって発生した汚染土が、満2年が経過しようとしている現在でも、青いビニールシートをかけたままの仮置き状態で保管されています。周辺の除染作業もまだ計画段階で、実施されていません。放射能被害が地域の社会生活環境に大きく影響していることは、確実な事実です。

この地域社会の社会環境と、そこ

に発生している新しい福祉的需要を受けとめ、地域社会の福祉的基盤の強化増進をはかるために、当会では2013年度事業として、共生型福祉施設（障害児童と高齢者を対象にした通所型支援施設）の整備を具体的に検討しています。

また、地域社会の要望にこたえて児童デイサービス事業所を福島県棚倉町、同南会津町に開設する計画を具体化し、すでに棚倉町では2013年8月1日から事業を開始しています。

2013年夏の当会の現状を感謝をこめてご報告すると共に、みなさまがこれからも当会の働きにご理解とご支援をおよせくださいますよう心からお願いいたします。



発達支援センター「たなぐら」開設

開設が地域社会から強く要望されていた福島県棚倉町に、当会が運営する「発達支援センターたなぐら」が2013年8月1日から事業を開始しました。

このセンターは、棚倉町の支援を受けて町立幼稚園の建物の一部を利用して開設されました。利用定員は10名で幼児から学童含む支援を必要とする児童を支援対象にしています。開設初日から、児童の楽しげな声があふれていました。写真上 開設された「発達支援センターたなぐら」写真下 同利用児童



福島県南会津町に発達支援センターを年度内に開設。現在建物改修中

当会では、2013年度中に発達支援センターを福島県南会津町に開設する準備を進めています。南会津町から旧保育園園舎建物の提供を受け、この地域で支援環境がなく、強く要望されてきた事業を実

施します。

現在、南会津町が旧保育所（利用定員90名）建物の改修工事を実施しています。建物改修工事が終了次第、発達支援センターを開設します。提供される建物の規模から、発達支援センター活動だけではなく、今後は児童を対象にした福島県南会津郡内の福祉拠点として、機能することが期待されています。

基幹相談支援センターを2ヶ所に開設＝相談支援業務を強化拡大

現在当会では、各種の地域相談支援業務を、福島県内に3地域、山形県内で2地域で実施しています。これらの相談支援業務を実施している地域の中で、福島県安達地域、同県南地域では、2013年4月から基幹相談支援センター業務の委託を受け活動を行っています。

2014年度からは、福島県須賀川市からも相談支援業務の実施を要望されており、当会の福祉支援サービス活動の中で、これからは相談支援業務関係が拡大することが予想されます。地域福祉と密接に関連するこの領域を、当会としても重点的に強化する方針です。

好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種

■ご利用ください。お待ちしております■

当会の関係授産施設のユニークな製品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」でも、常設展示されています。木工製品は、キリスト教会用家具、用品、高品質の各種積木、その他木馬などの木製玩具が中心です。

ぜひご用命、ご利用ください。写真右 積木製作 あだち共労働成園



当会の2012年度財務報告

当会の2012年度財務報告は、下記の通りです。なお、2013年度の福祉支援活動は、障害者自立支援法及び児童福祉法に関連して、14種別の福祉支援活動を福島県と山形県で45事業所で展開しています。

2012年度 社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2012年度（平成24年度）の財務状況を報告いたします。

2013年3月31日現在

貸借対照表 合算）

	単位：千円
資産の部	2,745,225
流動資産	621,494
固定資産	2,123,731
負債の部	242,525
流動負債	125,094
固定負債	117,431
純資産の部	2,502,700
基本金	94,405
国庫補助金等特別積立金	675,498
その他の積立金	895,339
次期繰越活動収支差額	837,458
負債及び純財産の合計	2,745,225

2012年度 社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2012年度（平成24年度）の財務状況を報告いたします。

貸借対照表（一般会計単位）

2013年3月31日現在

	単位：千円
資産の部	2,183,926
流動資産	485,138
固定資産	1,698,788
負債の部	202,411
流動負債	112,451
固定負債	89,960
純資産の部	1,981,515
基本金	63,483
国庫補助金等特別積立金	621,463
その他の積立金	643,126
次期繰越活動収支差額	653,443
負債及び純財産の合計	2,183,926

貸借対照表 就労会計単位）

2013年3月31日現在

	単位：千円
資産の部	561,299
流動資産	136,356
固定資産	424,943
負債の部	40,114
流動負債	12,643
固定負債	27,471
純資産の部	521,185
基本金	30,922
国庫補助金等特別積立金	54,035
その他の積立金	252,213
次期繰越活動収支差額	184,015
負債及び純財産の合計	561,299

牧人会后援会にご参加ください

感謝と報告

後援会会長 岩村 信二

牧人会后援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧人会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2012年度に牧人会后援会へ納入された会員の会費総額は、5,868,450円で、これは個人会員と団体会員をあわせて628会員のみなさまが協力してくださった結果です。この納入された会費と昨年度繰越金を加えて、6,000,000円を2012年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ捧げました。

後援会では2012年度は特に、社会福祉法人牧人会が実施した「あだたら育成園 改築事業」はじめ除染等の放射能対策を中心に支援をしています。

2013年度も、引き続きみなさまのご理解、ご加棒と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。(協賛広告)

白河めぐみ学園 Tel 0248-25-2046	白河こひつじ学園 Tel 0248-25-2055	あだたら育成園 Tel 0243-48-3111	須賀川共労働成園 Tel 0248-76-4155	あだち共労働成園 Tel 0243-48-3113	はなわ育成園 Tel 0247-43-3891	山形ひかり学園 Tel 023-672-2377	寒河江共労働成園 Tel 0237-86-7625
山形育成園 el 023-673-2575	すぎのこ園 Tel 0247-43-4391	発達支援センターまきびと Tel 0248-25-2055	泉崎村障がい者支援センター Tel 0248-53-3618	発達支援センターあだたら Tel 0243-22-2800	相談支援センターこひつじ Tel 0248-25-2055	まきびとの家 Tel 0248-25-2046	

木工製品のご相談は 須賀川共労働成園 電話 0248-76-4155 あだち共労働成園 電話 0243-48-3113 寒河江共労働成園 電話 0237-86-7625